

令和7年度 さいたま市立日進北小学校第2回学校運営協議会議事録

- ・ 日 時 令和7年9月19日（金）11：30～15：30
- ・ 会 場 日進北小学校 学校地域連携コーディネーター室
- ・ 出席者 白石委員、森田委員、江副委員、小松委員、政木委員、
相川委員、岩崎委員、荒井委員、小勝委員、時森教頭、
松田委員（学校地域連携コーディネーター）
- ・ 次 第（進行：松田）
 - 開会 11:30
 - 授業参観 11:35～12:20～「目指す児童像」を視点1～3を参考に
 - ① 進んで学び、問い続ける子
視点1…自己決定と実行・沈思黙考と発言・試行錯誤・持続力等
 - ② 人や社会とつながり、自分からあいさつのできる子
視点2…傾聴の姿勢・視線の向き・表情の豊かさ・言葉の選択力等
 - ③ 自律（立）心をもって行動し、意欲的にチャレンジできる子
視点3…自他尊重の態度と共感的理解・自己内省の姿勢・自己デザイン力等
 - 給食試食 12:30～13:05（1年生の各教室にて）
 - 児童との懇談（児童会から8名参加）
 - ① 児童会の活動報告
 - ② 「ストップいじめ！サミット」参加報告
 - ③ 質疑応答
 - ・ 「つながれ！チーム日進北」について
 - ・ 「ぽかぽかことば」の具体例
 - ・ 児童会オリジナルバッジについて
 - ・ 自発的な活動とチームワークについて 他多数
 - 協議
 - (1) 委員長あいさつ
 - (2) 校長あいさつ
 - (3) これまでの教育活動報告（教頭より）
 - (4) 第1回議事録の確認
 - (5) SSN 活動報告
 - ・ SSN 実行委員会より…「防災教室」から「日北小フェスタ」へ
 - ・ 学校安全ネットワーク連絡会報告
 - ・ 民生委員・児童委員連絡会報告
 - (6) 熟議
テーマ「チャレンジングマインドを支えるコミュニケーション力の育成」

—学校運営及び教育活動の中間報告に基づく熟議—

① 参観を通して見られた子ども達の姿から

—目指す児童像に迫るための提言—

- ・タブレットを使用しての学習が多く見られたが、「学ぶ＝真似ぶ」ともいう。他の児童から刺激を受けて気づくことも多いので、一定の時間制限があってもよいのではないかと。授業の展開の工夫をお願いしたい。
- ・タブレットを使ったり、ゲーム形式の学びだったり楽しい授業が見られた。しかし、授業の中で「書く」場面を見なかった。書く力の育成をお願いしたい。
- ・楽しく学んでいる姿は好ましいので、是非継続を願いたい、一方で基礎学力の定着を図る時間を一コマの授業の中に確保してほしい。その工夫を。
- ・多くの児童は授業に進んで参加しているように見えたが、一方では30人中6～7名は全く無関心や別なことをしているように見えた。意欲を喚起する細かな声かけなどで基本的な生活（学習）習慣を身につけさせてほしい。
- ・一人一人はまじめに学習に取り組んでいるように見えたが、互いの意見を交換するなどのコミュニケーション力を培う場面が見られず残念だった。
- ・調べたことや気づいたことを自ら発信する学びを通して達成感や喜びを味わわせる授業の工夫をお願いしたい。
- ・教師の受容的な姿により、子ども達は受け入れられているという安心感をもって参加していた。そのことにより、自由な発言を引き出していた。多様性が尊重される一方で、個の力量をどう伸ばさせるかというバランスを常に意識していただきたい。

② 地域と学校をつなぐカリキュラム編成をとおして

—「日進北小学校 デザインマップ」への提言—

◇教頭より「地域との関りカリキュラムマネジメント」について3年生の総合的な学習の時間を例に説明の時間をとった。

- ・学校教育目標、目指す学校像、重点目標、育てたい資質・能力と各教科や学校行事などとの関係性を示す赤と青のラインの使われ方が学年によって違うように見える。
- ・地域と学校をつなぐラインを見つけることに絞ったデザインマップが欲しい。今日示されたマップでは十分とは言えないのではないかと。
- ・そもそも、デザインマップの目的が見えない。学校で独自色を出していったらよいのではないかと。関係性もこれから明確化されるのか。
- ・学習内容で重複する部分が見えてくるが、これは学習時間の短縮が可能ということなのか。余剰時間を活用して、実際に地域に出かけて学ぶ機会を高学年に取り入れてはどうか。
- ・デザインマップの活用法や具体的な活用の例示等を、市教育委員会からは示されていないのか。学校の独自性に任せているのか、はっきりしないが。
- ・このような資料を示してこの場で話し合うこと自体が画期的なことだと思う。どの学年で何をどう学んでいるのかがよくわかる。
- ・カリキュラムの編成に踏み込んで熟議ができたことはよかった。ただ、期待される効果は何かを今後明らかにしていく必要があると思う。
- ・「地域と学校をつなぐ」という面でより多くの地域住民や関係機関等に働きかけていってもよいと思う。

(7) 意見の申出～学校運営全般について（各委員より）

- ・ 本日の協議会により、学校での取り組みがよく伝わった。
- ・ 児童の様子や校内の雰囲気から、よい取り組みがなされていると感じた。
- ・ いろいろと意見を出しましたが、おおむね満足です。
- ・ 保護者として、貴重な資料等を示していただき、十分な意見交換ができたことで満足です。これからもよろしくお願いします。
- ・ 体験的ではなく、体験学習をもっと。そして、筆順をチェックする場をぜひ設けていただきたい。
- ・ 児童の力量向上は教師の力量向上と一緒に。一層の研鑽をお願いしたい。
- ・ 日進北小の思いが伝わります。縦読みの習慣を大事にしてほしいです。
- ・ 特に申し出る事項はなし。100点。
- ・ 教師の力量には公平性が求められます。すべての児童に影響を持つことから一層の研鑽を期待します。
- ・ 学校全体に淀みのないクリーンさを感じています。教育環境の一層の充実をお願いします。

○ その他

- ・ 配布資料「コミ丸」について

○ 閉会

○ 次回開催予定

- ・ 第3回学校運営協議会・第2回いじめ防止対策委員会
令和8年2月13日（金）11時30分開会

以上